

発行所
麻生町四番地
麻生町役場
発行人
高野 勝
印刷所
麻生印刷所

蚊とハエのいない生活へ

蚊とハエの駆除で

数字に現われた効果

環境衛生の向上は、近代公衆衛生の健全な発展の基盤であり、豫防衛生とともに公衆衛生における車の両輪ともいわれています。

町の豫防衛生は普段の努力と実施により相當の進歩を遂げておりますが、環境衛生については、合併以來多額の町費をこれに充て、又個人負担も行って大分成果を上げています。

地域もありますが、経費と成果を比較する時には、環境の不備等のためにその結果に於ては十分な成果はおさめられていない現状であります。

近年環境衛生の一環として「蚊とハエのいない生活」運動が叫ばれております。これは地域社會の協力実践によつて少ない経費で最大の効果を収め健康で明るい町造をしようとする運動です。

蚊帳の使用

実施前	九七%	四ヶ月
後	二八%	一、三ヶ月

傳染病の減少

実施前	一二八、六人
後	二三、九人

医療費の軽減

一人當りの醫療費支拂額	九八八圓
全區平均	五八一圓
モデル地区平均	五八一圓

家計の節約

蚊とり線香、ハエ取紙の年間一世帯當り	一、〇〇〇圓
実施前	八六圓
後	八六圓

このように思わぬ方面への福利が実現されました。

BHCは配布後使用済のことと思ひますので、ハエと蚊を退治する目的で今年の「うじ」「ボウフラ」殺しの薬品、殺蛆剤(クレハゾール)を配布します。又太田地区には地元希望によりDDT混合油剤を配布します。

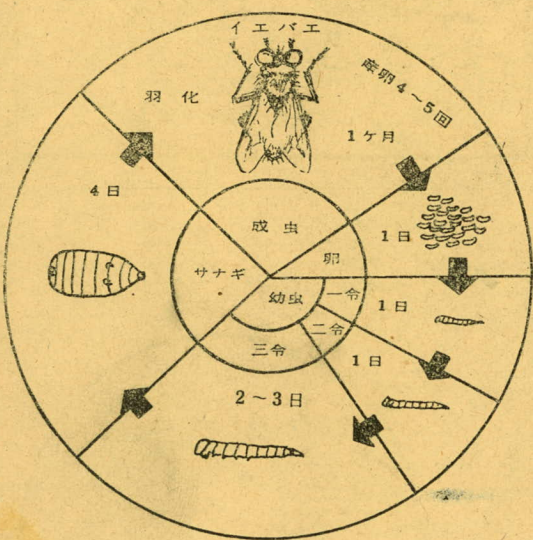
●クレハゾールの使用法

「うじ」を殺す場合
三〇倍にうすめて使用します。普通の便池の場合うすめた液五合程を使用して下さい。

1、うすめ方(五合の容液をつくる場合)
原液一、七勺(約さかすき二杯)と水五合を用意します。さかすき二杯同量の水を入れてかきまわし、次に倍量の水を入れてかきまぜ、倍量倍量とうすめていくようにする。最初から五合の水を加えるような方法でやる

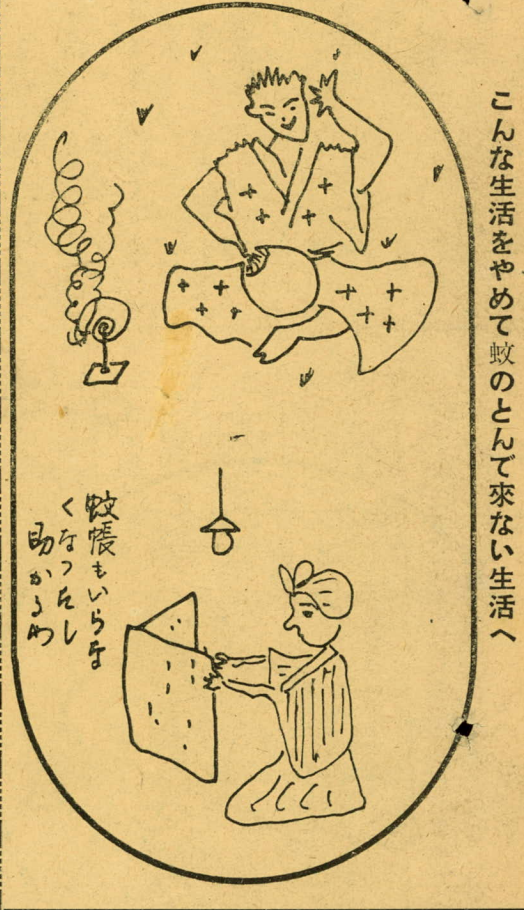
(蚊)と(ハ)エの(生)(活)(史)

蚊とハエの生活史を正しく理解することは効果的な駆除を行うための第一歩である。



種別	卵	幼虫 (ボウフラ)	サナギ (オニボウフラ)	成虫	吸血
アカイエカ					夜間
ヒトスジシマカ					昼間
シナハマダラカ					夜間
一世帯	卵数100-150 2-3日	1-2週間	3日位	1-2ヶ月	

春先の一匹のハエは1時間に約15億5千500万匹にふえるといわれている。
カの場合も似たりよつたりである。



こんな生活をやめて蚊のとんで来ない生活へ

5、下水、どぶ等に使用する場合には、くさつた土及び液を如露でまくこと。

ごみをよくさらつて一〇〇倍にうすめたクレハゾール液を如露でまくこと。

大人になつた

カやハエを殺すには

に足から薬剤がしみこんで必ず死にます。

DDTの油剤は一度まきつけておけば、その薬効は二ヶ月以上続きます。飛びまはつてくるカ、ハエを氣にしていると、より、とまりやすい所へ薬をしかけておいて殺すほうが効果的だと思ひます。

無料配布はクレハゾール 一戸當三合 DDT混合油剤 一戸當五合 (太田地区のみ)

1、カとハエ、セキリ今年こそ撲滅へ

2、ハエは赤痢、カは腦炎の媒介者

3、ハエもカも少なくなつて豚太る

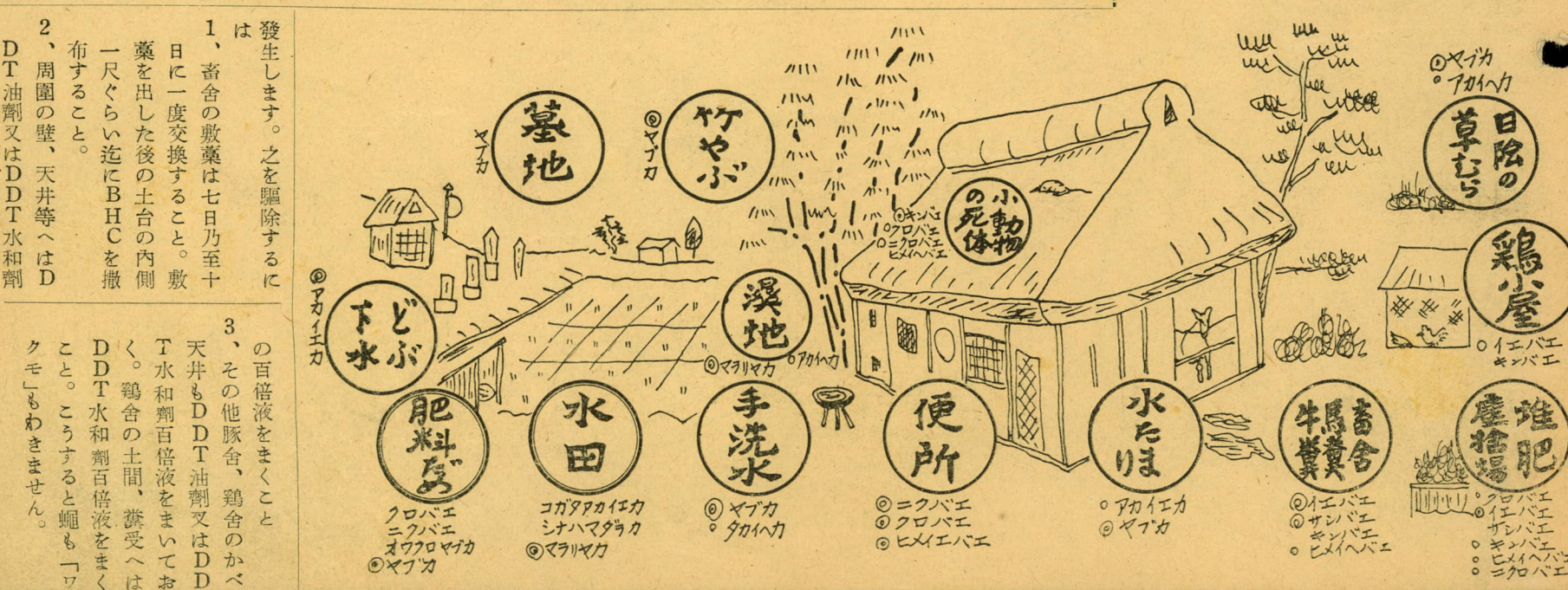
4、子の寝顔がつついた物語

5、カがいなく子は学習をいやがらず

6、カもハエもいなくて住みよい夏が来た

畜舎の清掃とコン虫の駆除

家の中へとんで来るイエバイの大半は畜舎、ごみすて場で

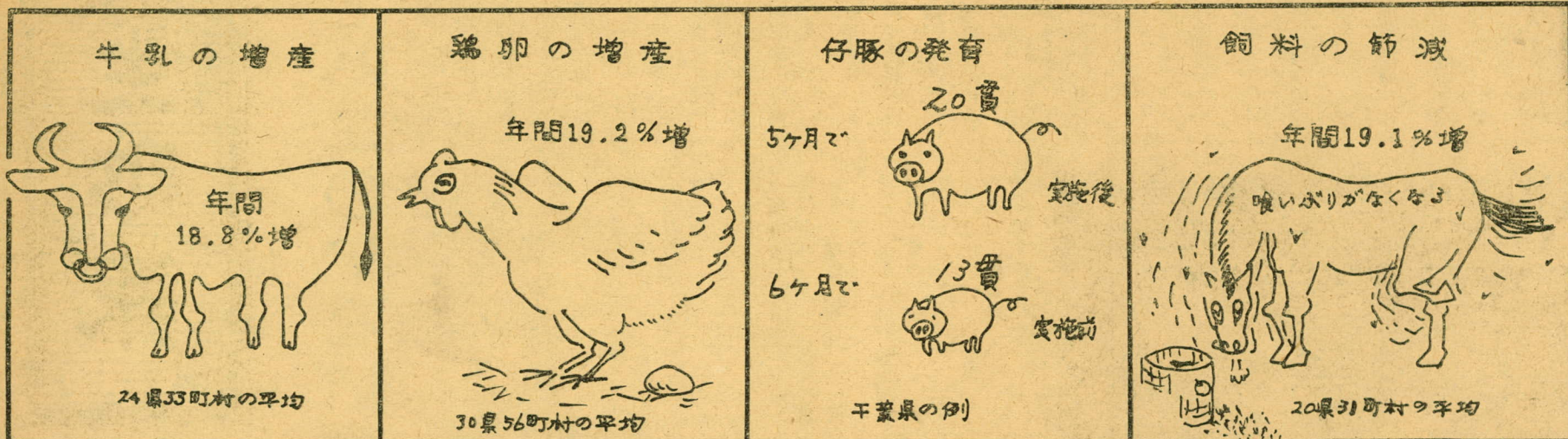


1、畜舎の敷草は七日乃至十日に一度交換すること。敷草を出した後の土台の内側一尺ぐらゐ迄にBHCを散布すること。

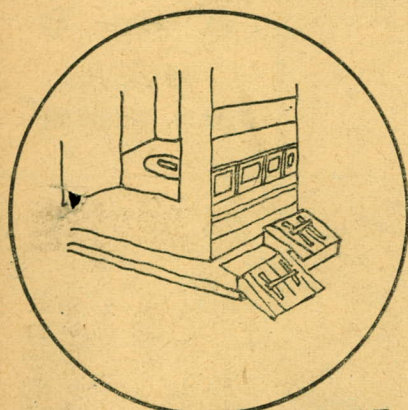
2、周囲の壁、天井等はDDT油剤又はDDT水和剤をまくこと。

3、その他豚舎、鶏舎のかべ天井もDDT油剤又はDDT水和剤百倍液をまいておく。鶏舎の土間、糞受へはDDT水和剤百倍液をまくこと。こうするとハエ「ワタモ」もわきません。

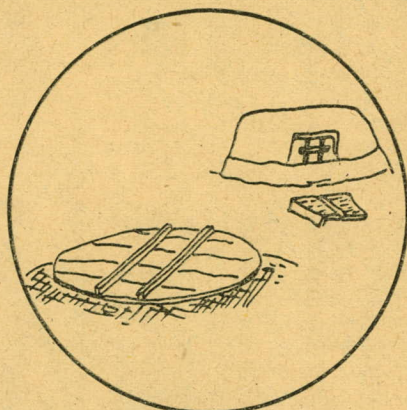
いままで蚊やハエにいちばん苦しめられていたのは家畜である。したがって、蚊やハエがいなくなった地区は、人間ばかりでなく、まるで家畜の天国となつている。このようないろいろの効果が重なり合つて、モデル地区では近所、隣が親しくなり、また便所やみぞなど生活に身近な施設の改善が普及し、しだいに総合的な生活の改善合理化へと発展している。



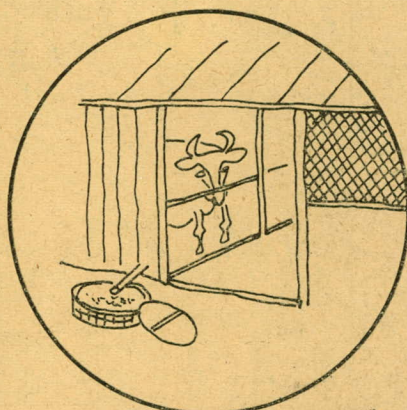
どこをどうすればよいか……ハエ



汲取口には二重フタをし、便器にもフタ、窓には金網メッシュを貼る



コンクリート造りか、のぞましいが簡単なものはフタの下にムシ口を嵌めて密閉する



天井と張る、壁や天井には殺虫剤残留フィルム、尿は別に集める、敷ワラは週に1度は取り除く



堆肥はむき出しにしないで、周囲や表面をむしろ等でかおる
犬の糞、小動物の死体は見つけ次第片付ける

どこをどうすればよいか……蚊

